

### ③家庭教育について

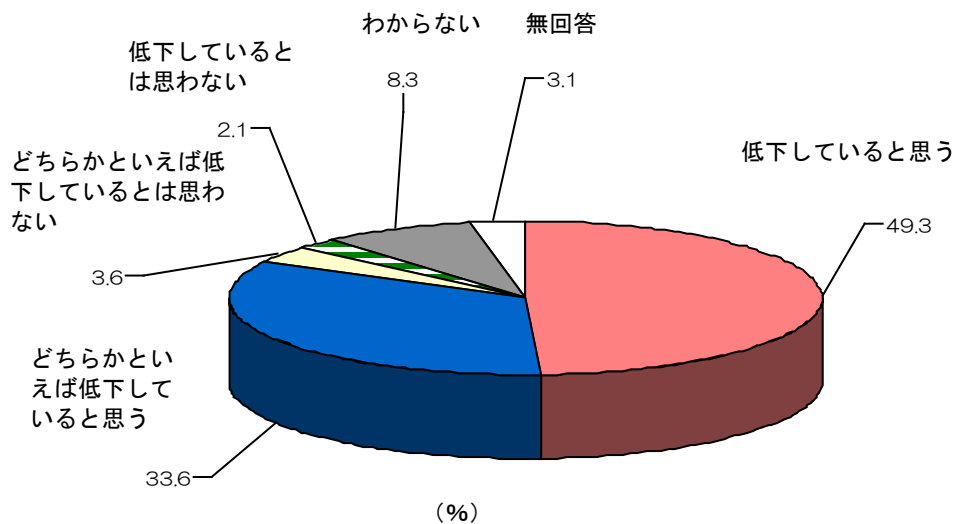
本市では子どもにとって親はどうあるべきかを考え、子どもとともに親として成長する楽しさなどについて学ぶことを「親学」と位置づけ、「親学」関連事業を展開しています。そこで、今回の調査で市民の家庭教育に対する意識や考え方を把握し、今後の事業運営のための参考とするものです。

※ このアンケートでの「家庭の教育力」とは、家庭において親または保護者が、子どもに豊かな情報や基本的な生活習慣、他人に対する思いやり、善悪の判断などの基本的倫理観、社会的マナー、自制心や自立心などを身につけさせるために行う教育力をいいます。

※各図表の「N」は、回答者総数を表しています。

問29 あなたは、社会全体では家庭の教育力が低下していると思いますか。(○は1つだけ)

N=1,070

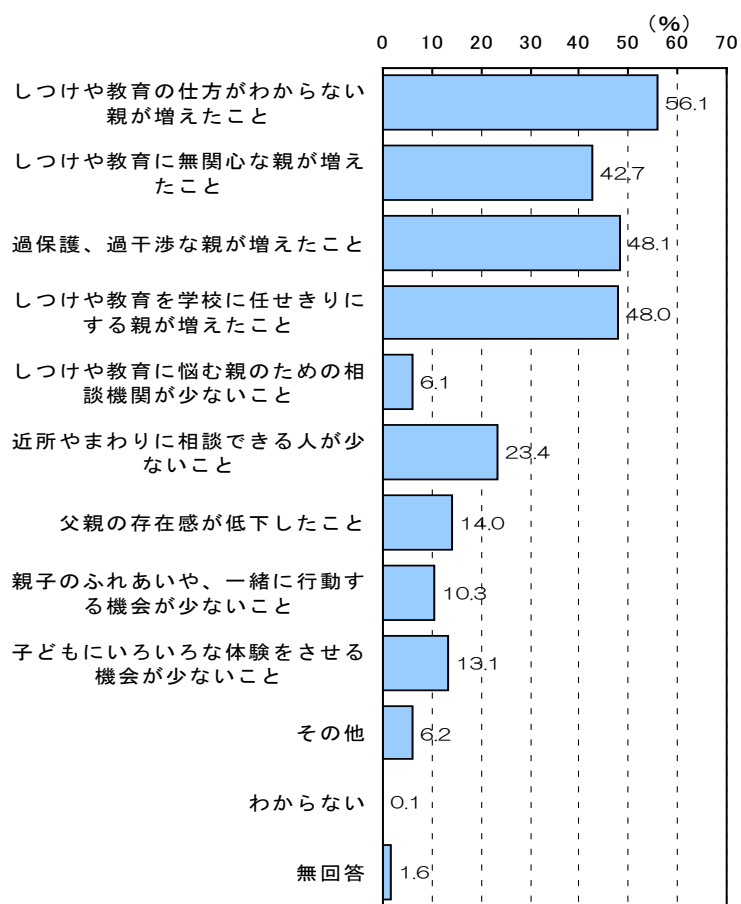


《問29で1～2と答えた方（家庭の教育力が低下していると思う方）におたずねします。》

問30 あなたは、家庭の教育力の低下はどのようなことが原因だと思いますか。

（○は3つまで）

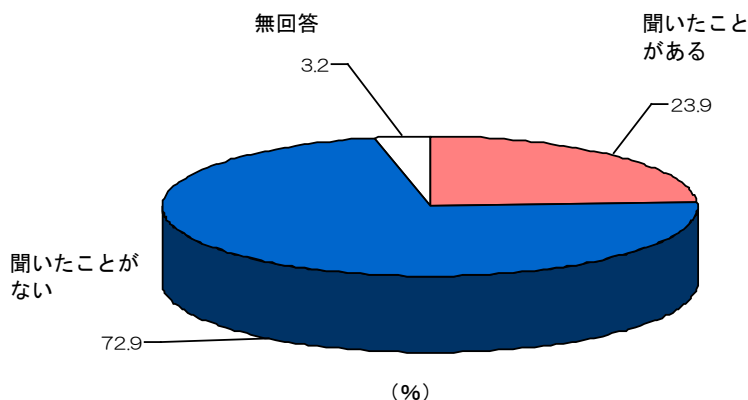
N = 886



《すべての方におたずねします。》

問31 あなたは、本市教育委員会が提唱している「親学」という言葉を聞いたことがありますか。（○は1つだけ）

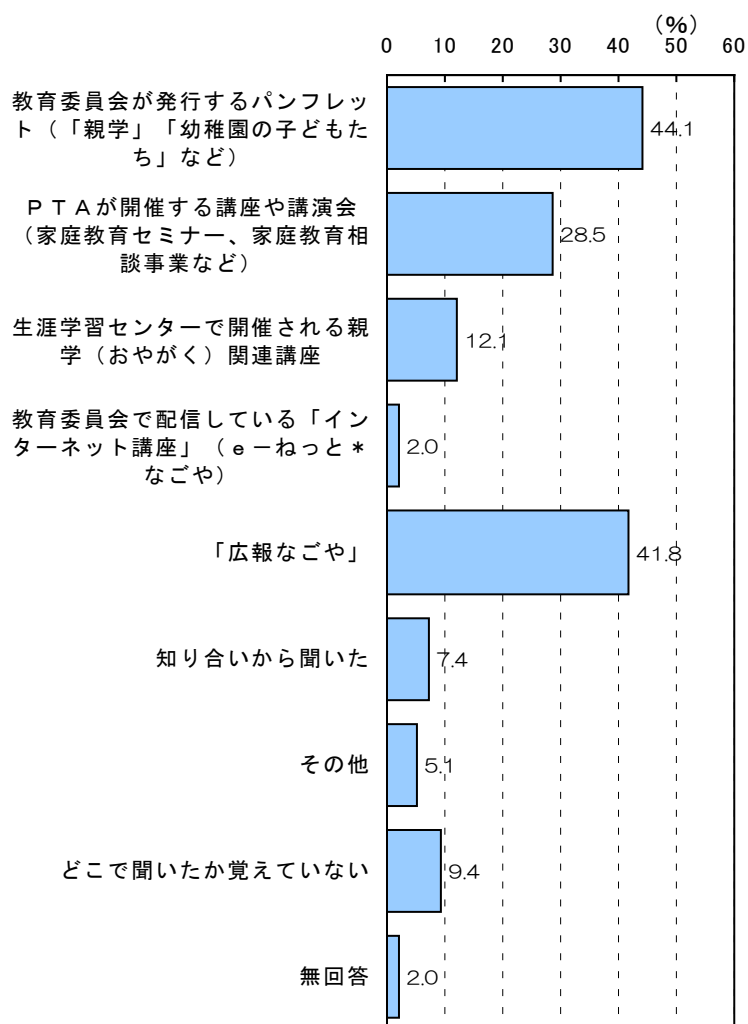
N = 1,070



《問31で1と答えた方（「親学」という言葉を聞いたことがある方）におたずねします。》

問32 あなたは、どこで「親学」という言葉を知りましたか。（〇はいくつでも）

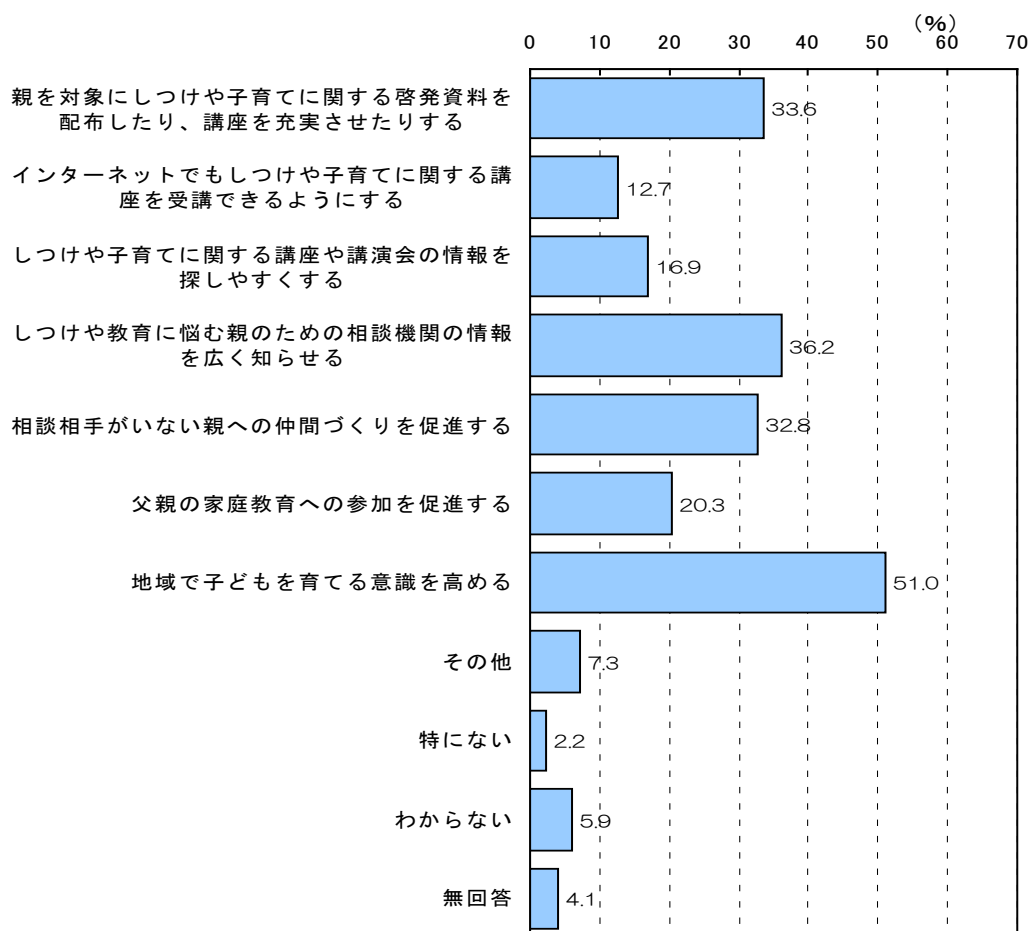
N = 256



《すべての方におたずねします。》

問33 あなたは、家庭の教育力を向上させるためには、どのようなことが必要だと思いますか。(〇は3つまで)

N=1,070



問34 あなたのお住まいの地域では、子どもの登校時等にあいさつが交わされていると思いますか。(〇は1つだけ)

N=1,070

